

入院のしおり



小倉第一病院

2023.4.

理念

「透析患者の完全社会復帰」という
設立理念を基本精神とし、
真に患者中心の問題解決を
果たしていく地域医療を追求します



理事長・院長
中村 秀敏

基本方針

慢性腎臓病、糖尿病に関する医療を中心して
新しいこと、困難なことにチャレンジし、
質の高い医療・ケアを提供します

地域のさまざまなリソースを活かし
患者さんの受ける恩恵を最大限に拡げます

職員の健康・優しさ・やりがいを追求し、
患者さんの元気・明るさ・生きがいへと繋がります



マスコット
キャラクター
ハッピー

看護部の理念



いつでも
家族のように暖かく

心配なことがあれば
お気軽にご相談ください。

看護部長・副院長
桑原 由紀恵



看護部の方針

患者さんご家族に
明るく元気に接します

患者さん、ご家族と
信頼し合える関係を作ります

患者さんご家族に
丁寧に接します

「より良い看護をするために」
知識と技術を高めます

2012年10月 Ver.11

患者様の権利

2016年4月

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 医療を安全に受ける権利
3. 最善の医療および健康教育を受ける権利
4. 自らの心身の状況を理解するために必要な情報を得る権利
5. 必要な情報、説明を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて医療を受け、あるいは選択し、拒否する権利
6. 診療の全ての過程で他施設の医療者の意見を求める権利
7. 医学研究あるいは医学教育に参加することを拒否する権利
8. プライバシーの保護を受ける権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者様に守っていただく事項

2016年4月

小倉第一病院では、患者様と当院職員が
お互いに信頼関係をもち、協力し合うことが
最善の医療サービスの提供につながるものと考えています。
患者様は以下の事項をお守りください。

1. 心身の健康状態、その他必要な情報について担当者にお伝えください。
2. 検査や治療などの医療行為について理解または同意できない場合には、その旨をお知らせください。
3. 全ての患者様が快適な環境で医療が受けられるよう、病院の規則や職員の指示をお守りください。
4. 病院内では静粛を保ち、機器・備品は大切にお取り扱いください。
5. 敷地内では禁煙をお守りください。
6. 医療費は速やかにお支払いください。

1. 看護に関するお知らせ

■ 3階（一般病棟 32 床）病棟体制：地域包括ケア病床（内 10 床）

当病棟では、1日に8人以上の看護職員（看護師及び准看護師）が勤務しています。

朝8:00～夕方17:00まで	看護職員1人当たりの受け持ち数は8人以内です
夕方17:00～朝8:00まで	看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です

■ 4階（医療療養病棟 48 床）病棟体制

当病棟では、1日に8人以上の看護職員（看護師及び准看護師）、8人以上の看護補助者が勤務しています。

朝8:00～夕方17:00まで	看護職員1人当たりの受け持ち数は8人以内です 看護補助者1人当たりの受け持ち数は8人以内です
夕方17:00～朝8:00まで	看護職員、看護補助者 1人当たりの受け持ち数は48人以内です



2. 入院食に関するお知らせ

当院では、入院当日から退院後まで同じ管理栄養士が担当し栄養サポートを行っています。患者さんの食事背景を把握しているため、透析導入後の食事療法もスムーズにサポートが出来ます。



3. 患者さまに保険外で負担していただくものに関して

当院では治療、看護行為やそれに関連した「サービス」「物品」について患者さまより費用を徴収することはありません。

ただし、以下の項目については患者さま各自に負担していただきます。

- 個室料を含む差額ベッド料
- 有料クリーニング（希望者のみ）
- おむつ代
- 理容、美容代（月2回理容師、美容師が来院します）
- テレビ・保冷庫使用料（契約）
- 食事代
- 特別メニュー食（希望者のみ月1回）

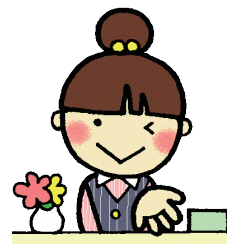


4. 入院の手続き

医師から入院治療をすすめられ、入院を希望される方は受付で入院手続きが必要です。

以下の証書類をお持ちの方は、入院手続きのときに受付にご提示ください。

- ☐ 健康保険証
- ☐ 介護保険証
- ☐ 生活保護法による医療券
- ☐ 後期高齢者医療被保険者証
- ☐ 業務上の傷病による場合は事業主の証明書
- ☐ 身体障害者手帳
- ☐ 重度障害者医療証
- ☐ 特定疾病療養受療証
- ☐ 標準負担額減額認定証（食事の減額）



5. 入院に必要な費用

※税込み表示で記載しています

患者さまにご負担いただく入院費用は、毎月末日に締切り、翌月11日以降に請求致します。受付にお支払いください。



■部屋料：室料差額案内

部屋料は、病室によって異なります。有料の部屋を希望される場合は、個人負担になります。希望される場合はスタッフまでお申し出ください。

※長期入院や病状安定時、感染対策等により、ベッド移動をお願いすることがあります。
(ベッド移動は、転棟(一般病棟⇄医療療養病棟)も含みます)

病室	個室 (1人)	個室	個室
		11,000 円	6,600 円
3 階 一般病棟 病室	313 (26 m ²)		302・303・305 306・307・308 310・311・312 (16 m ²)
4 階 医療療養病棟 病室		402 (20 m ²)	401・410・411 412・413 (16 m ²)

6. 入院に必要な物品

- ☐ 印鑑
- ☐ 現在、内服中のお薬
- ☐ 爪切り
- ☐ 下着
- ☐ くつ下
- ☐ 履き物（必ず踵があるものをご準備ください） など



※現在内服中のお薬は、入院時に忘れずにお持ちください。

※入院中は、自家用車の駐車はお断りしています。

※当院には売店がございません。入院時必要な物品に関しては、受付にご相談ください。

■CS(ケア・サポート)セットのご契約について

2021年12月1日より院内感染対策の一環として、入院時必需品レンタルシステムCS(ケア・サポート)セット契約を導入しました。入院の際に必要な衣類・タオル類・日用品を日額定額制のレンタルでご利用いただけるサービスです。

CSセットのご契約をされない方は、以下もご持参ください

- ☐ タオル・バスタオル
- ☐ 洗面用具(歯ブラシ・ひげそり・電気シェーバー・くし など)
- ☐ ティッシュ
- ☐ 着替え(お寝巻き)



※病衣貸出について：

CSセットの導入により、以前のように病衣単体での貸出はできなくなりました。

CSセットをご契約されない場合は、寝衣をご持参ください。

■居住費：1日 370 円(4階医療療養病棟)

■テレビ・保冷庫使用料：1日 150 円

※テレビ視聴時は、イヤホンをご使用ください。イヤホンは受付で購入できます。

※その他、電気機器を持ち込まれる場合はスタッフまでお申し出ください。

■電話料：電話の通話料は、患者さまのご負担になります。

■食事代：(下表：1食の金額)

食事代は自己負担になります。所得によっては、減額認定証がもらえます。

ただし、この減額認定証に関しては居住地区の役所にて手続きが必要です。

食事の減額なし	区分Ⅱ	区分Ⅱ(長期入院)	区分Ⅰ	生活保護
460 円	210 円	160 円	100 円	負担なし

※詳細については、受付にお声かけください。

■特別メニュー食(月1回)：550 円 / 月 ※希望者のみの有料サービスです

■おむつ代：別紙に記載



7. 入院生活の案内

■回診について

主治医または指導医が回診致します。

不在の場合は、当日の担当医が行ないます。



■看護巡視について

病状に応じて状態の観察、検温、血圧測定等を致します。この時間はあくまで予定です。

3階病棟	①7時 ②10時 / 14時 ③19時に巡視致します
4階病棟	①7時 ②10時 / 14時 ③19時に巡視致します
夜間 22時以降	2時間毎に巡視致します

※患者さまの病状に応じて、巡視時間や巡視内容は変更されることがあります。

■食事について：

3階入院の方	部屋食となります
4階入院の方	原則として4階食堂をご利用下さい

検査や治療内容、透析曜日、その他病状に応じて食事時間が異なる場合があります。

また院内感染対策等により、上記は変更される場合があります。

食事時間

朝	8時～9時	昼	12時～13時	夕	18時～18時40分
---	-------	---	---------	---	------------

■消灯時間について：22時消灯です

■清潔ケアについて

患者さまの状態によって、入浴・シャワー浴・清拭・特浴と分かります。

ご自分で入られる方(月～土曜日の10時～17時)

4階浴室をご利用できます。部屋ごとの順番制になっており、順番が来次第、スタッフが声をお掛けします。



※その他、入浴に関するご要望は看護師へお声かけください。

■冷・暖房について

室温は、当院スタッフが調節いたします。
設定については、スタッフまでお声かけください。

夏季	27℃程度が目安です
冬季	22℃程度が目安です

■身の回りの荷物について



入院が長くなると荷物が増えてしまいがちですが、必要最小限の荷物としてください。
※不要な荷物は治療上の妨げになったり、事故発生につながります。
衛生上も好ましくありませんので、お持ち帰りいただくことをお願いいたします。

■手紙・新聞について

手紙を出される場合や、新聞を購読されたい場合は、1階受付にご相談ください。

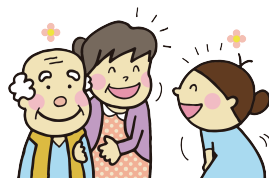
■部屋の移動について

治療上または看護上、お部屋の移動をお願いすることがあります。ご了承ください。

■患者さまのプライバシーについて

- 患者名の表示を希望されない方への配慮をいたします。
- ご本人の希望および温・湿度管理が医療安全上必要なときには、ドアの開閉を行ないます。

■外出・外泊について



入院中の外出・外泊の回数は限られており、医師の許可が必要です。
外出・外泊をされる場合、「外出・外泊届」用紙にご記入の上、
前日までに提出をお願いします。ご希望の際は、看護師へお声かけください。

※お寝巻きのままでの外出はご遠慮ください。

※無断外出などで、事故やトラブルが発生しても責任は負いかねます。ご了承ください。

■面会について

面会時間は、午前10時から午後21時までです。

面会時は、受付にて「面会カード」をお受け取りいただき、所定の用紙にご記入をお願いいたします。現在、臨時対応中です。病棟スタッフにおたずねください。

※病状や診療上の都合、また院内感染対策等によっては、面会時間を短くしたりお断りすることもあります。

※時間外での面会に関しましては、医師、看護師にお尋ねください。

■電話について

院内には、1階に公衆電話を設置しております。

※携帯電話の使用の際は、
患者さんや他の方の迷惑にならないように心がけてください。



■院内インターネット環境について



院内では、FreeWi-Fiがご利用いただけます。

ネットワーク：kdh-Freenet パスワード：0935827730

※機種（端末）によっては、周波数の関係でつながらないケースがございます。ご了承ください。

■栄養相談について

食事についての相談をご希望の際は、管理栄養士が応じます。
スタッフにお申し出ください。

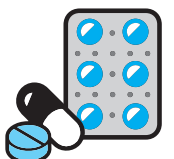


■医療相談について

療養上の相談には、医療連携室スタッフが応じます。
プライバシーを配慮した部屋でお話を伺います。
1階の医療連携室、または看護師にお申し出ください。

■薬剤の相談について

薬についての説明や相談には、薬剤師が応じます。
スタッフにお申し出ください。



■ご意見や苦情について

患者さま及びご家族のご意見や苦情には、医療連携室スタッフが応じます。

1階医療連携室にお申し出ください。

また、「御意見箱」も各所に設置しています。併せてご利用ください。

●御意見箱の設置場所

・ 1階ロビー ・ 2階サロン ・ 3階食堂 ・ 4階食堂



■災害時について

火災、地震その他の事故発生の場合は、スタッフの指示に従って行動してください。

当院は、法に定められた通りの防災設備を備えております。

避難経路図は、各病室入口にあります。

※日頃から、避難経路を確認されておいてください。

■リハビリテーションのご案内

4階リハビリ室にて、理学療法士・作業療法士による機能訓練を行なっています。リハビリを希望される方は、医師または看護師までお申し出ください。



■1階ギャラリー

1階ギャラリーでは、展示品や絵画を楽しめます。

気分転換にご利用ください。



■診療情報の提供と開示について

当院は、医療者と患者・家族との良きパートナーシップをはかるため、診療情報の提供と開示を行っています。必要時には、スタッフまでお申し出ください。

■スタッフへの心付けなど

当院では、スタッフへの心付けはご遠慮させていただきます。

私たちには、患者さまの笑顔が何事にもかえられない贈物です。



入院中に気をつけていただくこと

快適な入院生活をおくれますよう、皆さまのご協力をお願いいたします。

■入院病棟を出る際は、ナースステーションにお申し出ください

■入院中は医師、看護師、スタッフの指示に従ってください

院内での暴言・暴力・セクシャルハラスメント・他の患者さまの迷惑となる行為は、いかなる理由があっても許されません。

規則に反する場合は退院していただきます。

■食事療法が大切です

腎臓病、糖尿病では、基本的に治療食以外の持ち込みは厳しく禁止しています。食品の持ち込みは、医師や看護師にご相談ください。

無断で持ち込みをされたり、見舞品を同室の方に配られたり、おすそわけをされた場合には、治療に差し支えますので退院していただくことがあります。

■外出、外泊について

保険診療上からも特別な理由がない限りは認められません。

必要な場合は、医師または看護師にお申し出ください。

許可を受け、外出や外泊をされる場合は、前日までに「外出・外泊届」の提出が必要です。

■禁止事項について

敷地内禁煙です。治療に差し支えますので、喫煙やライターの持込みは固く禁止致します。尚、刃物類、その他危険物も同様に持込み厳禁です。

さらに、入院中の外食や飲酒、賭けごとや金品の貸し借りは厳禁です。

■迷惑行為について

入院中は他の部屋に出入りしたり、大声で談話したりするなど、他の方の迷惑にならないように心がけてください。

■各部屋の入口に、手指消毒剤を設置しています

設置付近にあるマニュアルに従い、感染対策にご協力お願いいたします。

■テレビ、ラジオの使用時には、イヤホンをご使用ください

■私物の管理について

入院中に持ち込みになられた私物に関しては、すべて記名をお願いいたします。紛失や盗難があった場合、当院では一切の責任を負いかねます。

■貴重品の持ち込みについて

床頭台に金庫がありますのでご利用ください。金庫のカギの紛失については自己負担となりますので、お気を付けください。

必要以上の現金や貴重品の持ち込みは、極力お避け下さい。

当院では、一切の責任を負いかねます。

■破損・紛失・汚染について

患者さま側に起因する、院内備品の破損・紛失・汚染等につきましては、場合により弁償していただくことがあります。

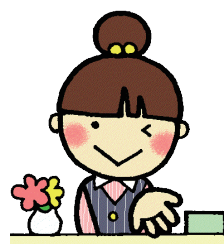


8. 退院の手続き

退院には、医師の許可が必要です。

医師の許可を受け、病棟で退院の手続きを済ませましたら、精算のため受付にお立ち寄りください。

現金または、以下のクレジットカードでのお支払いが可能です。



入院準備チェックリスト

入院時には、以下のものをご用意ください。

☐	現在、内服中のお薬	
☐	保険証	「4. 入院の手続き」をご参照ください
☐	印鑑	※入院の手続きに必要です。
☐	爪切り	
☐	下着類	☐ 下着 ☐ くつ下 など
☐	上履き用の靴	☐ 必ず踵がある履物をご準備ください ※スリッパは、転倒の危険性があります。

■CS (ケア・サポート) セットのご契約について

2021年12月1日より院内感染対策の一環として、入院時必需品レンタルシステムCS (ケア・サポート) セット契約を導入しました。入院の際に必要な衣類・タオル類・日用品を日額定額制のレンタルでご利用いただけるサービスです。

▼▼▼ CSセットのご契約をされない方は、以下もご持参ください ▼▼▼

☐	タオル類	☐ タオル ☐ バスタオル
☐	洗面用具	☐ 歯ブラシ ☐ ひげそり ☐ 電気シェーバー ☐ くし など
☐	ティッシュ	
☐	着替え	☐ お寝巻き

●当院では、入院時に前金としての請求は行っておりません。

●入院や療養上の悩み、心配事など、1階医療連携室にてご相談を承っております。
(相談料はいただきません)

お気軽に受付へお申し出ください



医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下道津1丁目12-14

TEL **093-582-7730**